

日南町アートスタート
活動支援事業

にちなん十色にて **初開催!**

親子で喜びをわかち合う
ひとときを

カンガルークラブ 本物にふれよう! たのしもう!

人形劇団ひぽぽたあむ

「受けとめる力を信じて」



かえるくん・かえるくん

☆オランダの人気者登場!☆

お園の上の小さな人からおとなまで!

劇色・演出/山根 裕子
美術/山根 裕子・大澤 直
音楽/足立 裕子

出演者/水野 むつみ・大澤 直
花岡 沙織・新堂 素子



2025年8月29日(金) 10:00開演(9:45開場)

会場: 認定こども園にちなん十色 ホールにて (日南町霞740-1)

☆千チケット代 **こども500円** ・ **おとな800円**

お得親子千チケット(2名分) 1,000円 (※ただし0歳児は無料 1歳から有料となります)

主催 日南町子育てサークル「カンガルークラブ」
後援 日南町・日南町教育委員会
日南町社会福祉協議会
協賛 日南町子育て支援センター

お申込み・お問い合わせは
日南町子育て支援センター
TEL 0859-82-0115

HP



「受けとめる力を信じて」

人形劇団ひぽぽたあむ
永野むつみ



客席が急にざわつくときがあります。「かえるくん・かえるくん」友だちとの別れのシーンです。ドラマとは関係のない話をしだす子どもや、さっきまで子ども席に一人で座っていたのに、おかあさんのところにつっと寄って行く子ども。お母さんの胸やひざに顔をうずめてしまう子どもも。

「一番いいところなのに」「さっきまであんなに集中して観ていたのに」「あれ、飽きちゃったのかな」大人は不安になったり心配したり。でも大丈夫。たぶんドラマに飽きたのではなく、むしろ心いっぱいかえるくんのことを心配してくれているのでしょう。

小さな人たちは、＜居ても立ってもいられない＞ときは＜居ても立ってもいられない＞とからだで表現するようです。

そんなときはただ抱きとめてください。どうぞ言葉で慰めないでください。そして彼らが、自分の意志で舞台のほうへからだを向けなおすのを待ってあげてください。

芝居は、年齢を問わず観客一人一人に等しくメッセージを届けるものなのです。ときに大人の助けも得ながら、劇場空間を自分の意志で生きること、二つの目、一人の人格、新しい市民として生きていることを見守ってほしいと思います。

小さな人たちにとって一番最初に接する文化は、お母さんであり家族なの다는ことの意味を近ごろとみに感じています。子育ての術が何か他にあるように思われがちなのですが、子育てでまず問われるのは、大人がどんな文化のなかに身を置くかということではないのでしょうか。

(「鳥取県アートスタート」講演・公演パンフ寄稿文)

＜永野むつみブログ「59点ママでいいじゃない」＞